

大学への数学

2025年6月号



● 表紙の動物紹介

レッサーパンダ (レッサーパンダ科)

レッサーパンダは、当初単に「パンダ」と呼ばれていましたが、後にジャイアントパンダが発見されたことにより、それと区別するため「小さい」という意味の英語「レッサー」を付けて呼ぶようになったと言われています。

表紙デザイン 美浪可奈 表紙イラスト 大島 梢

特集 ベクトルは味方なんです！

講義／数C	平面ベクトル	雲幸一郎	2 b
要点の整理／数C	ベクトルの確認	飯島康之, 横戸宏紀	6 b
ベーシック演習	ベクトルのベース	増田和貴	8 a
スタンダード演習	正しい方向へ, ベクトルとともに	山崎海斗	12 a
日日の演習	ベクトル・終点は合格	飯島康之, 塩崎ひかる	18 b
		横戸宏紀	
要点の整理／数ⅠⅡ	方程式の基本	安田 亨	30 b
演習／数ⅠⅡ	方程式で奮闘する	安田 亨	32 b
数Ⅲ基礎演習	極限の足固め	浦辺理樹	38 a
講義／数Ⅲ	数列の極限でウォームアップ	青木亮二	42 b
要点の整理／数Ⅲ	極限の必須事項	森 茂樹	46 b
演習／数Ⅲ	極限	森 茂樹	48 b
数学を多角的に眺めよう！	有理数と無理数	大澤裕一	54 b
受験数学ダイアログ	東大・理科2025	飯島康之, 横戸宏紀	58 b
ミニ講座	なんちゅーセンスしてんねん！	塩崎ひかる	62 b
数学アラカルト	三角形に関する不等式—極値問題の面から	一松 信	64 e
物理特講 重要テーマを究める	単振動	吉田弘幸	68 b
巻頭言	学コンマンの1ヶ月と学コンから学べること	植村太貴	1 e
読者OBの受験体験記	東京大学理科三類への道	金 昇奂	29 e
高校生のための 科学最前線	台湾でみつかった「われら以外の人類」デニソワ人	内村直之	72 e
読者と作るページ	編集部ノートから		76
	読者の接点		95 e
《宿題》	今月の問題と4月号のレポート		78 d
学力コンテスト	今月の問題		89 c
	応募のしかた		87
	4月号の解答		80
	4月号の成績		84
学コン・こぼれ話	角の二等分線	浦辺理樹	86 c

本誌で使用する記号
難易度と目標解答時間について、入試問題の難易度を10段階に分けたとして、
Aは基本(5以下)、Bは標準(6, 7)、Cは発展(8, 9)、Dは難問(10)。
また、目標解答時間は、無印は5分もかからず、○は5分、*は1つ10分、♯は無制限。
●解；解答、●陰；別解について、
☆；巧妙ではあるが、無理のない、あるいは、ぜひ身につけてほしい解法
★；相当に巧妙で、思い付かなくても心配いらない解法
⇒注；初学者のためのもの ⇨注；すべての人のためのもの ➡注；意欲的な人のためのもの
▣■はコメントを意味するマークで、▣；すべての人のためのもの ■；意欲的な人のためのもの

上のページ数の横にある記号は、
a：足固めをしたい人向け
b：すべての受験生向け
c：基本は十分に身につけている人向け
d：意欲的な人向け(かなり難しい)
e：すべての人向けの読み物風記事
←易 a c d 難→
 b

を原則としますが、あくまでも1つの目安ですから、例えば演習記事については各問毎の難易度の表も参考にして下さい。